

# 35 古河宿 ~ 野木宿

茨城県古河市 栃木県野木町

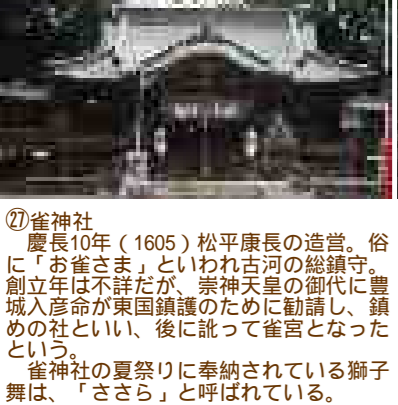
## 古河宿 ~ 松並

( 歩行距離 1978m 25分 )

歩く地図でたどる日光街道

http://nikko-kaido.jp/  
IJE00512@nifty.ne.jp

**雀神社**



**27 雀神社**  
慶長10年(1605)松平康長の造営。俗に「お雀さま」といわれ古河の総鎮守。創立年は不詳だが、崇神天皇の御代に豊城入彦命が東國鎮護のために勧請し、鎮めの社といい、後に訛って雀宮となったといふ。雀神社の夏祭りに奉納されている獅子舞は、「ささら」と呼ばれている。



**杉並通り**

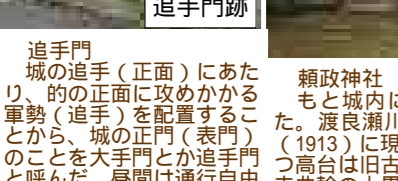


**永井寺**

**永井寺**  
古河藩主、永井直勝は寛永2年(1625)63歳で江戸に没した。永井寺は直勝が生前古河に開基しておいた永井家の菩提寺である。市内最大といわれる江戸時代初期の宝篋印塔が日光の東照宮方面を向いて建てられている。



**追手門跡**



**頼政神社**

**追手門**  
城の追手(正面)にあたり、的の正面に攻めかかる軍勢(追手)を配置することから、城の正門(表門)のことを大手門とか追手門と呼んだ。昼間は通行自由だったが、午後6時以降は姓名と人数を門番に届け許可を得て通った。東西方向の大通りを境に、北側は武家屋敷となっていて、南側は城の堀と五間ほどの高さの土塁があった。



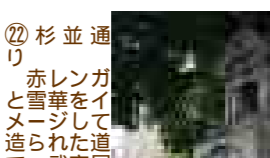
**家老屋敷長屋門**

**家老屋敷長屋門**  
日光社参の將軍は、御茶屋口跡で古河城主が歩迎え、出城跡を古河文学館の方へ曲がり御成道を通って出城門からお城に入った。家老屋敷跡の手前が御成門跡で、右に獅子崎の土塁がある。御成門から北へ延びる道が城内で最も広い道であった。宿城した將軍はこの道を通って次の宿宇都宮をめざした。社参の後、帰路古河には追手門から入った。

**万葉の歌碑**

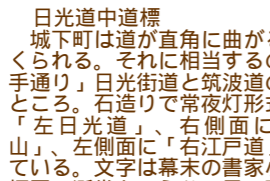


**26 万葉の歌碑**  
「麻久良我(まくらが)の許我(こが)の渡りのから楨(かぢ)の音高しもな寝なへ見ゆ象に」古河の地名がはじめて文字の上であられたとされている。



**日光道中道標**

**日光道中道標**  
城下町は道が直角に曲がるようにつくられる。それに相当するのが「曲の手通り」日光街道と筑波道の分かれるところ。右造りで常夜灯形式、正面に「左日光道」、右側面に「東筑波山」、左側面に「右江戸道」と刻まれている。文字は幕末の書家小山露外、梧桐、遜堂という父、子、孫三人の揮毫によるものである。

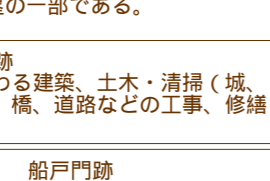


**橋門跡**

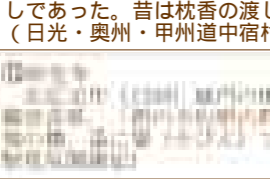


**頼政神社**

**頼政神社**  
もと城内にあり古河城の鎮守とされた。渡良瀬川河川改修のため、大正2年(1913)に現在地に移された。社殿の建つ高台は旧古河城の大手門のあった観音寺曲輪の土塁の一部である。



**船戸門跡**



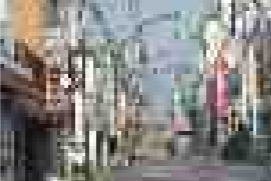
**家老屋敷長屋門**

**長谷観音**  
「本尊大日及び十一面観音を安置す。十一観音は山と国長谷寺の模したるよし」(日光道中略記)鎌倉・大和の長谷ととも日本3大長谷といふ。

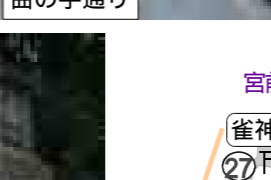
**よこまち柳通り**



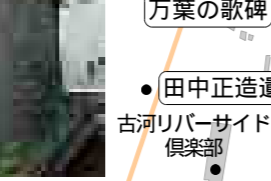
**正麟寺**



**曲の手通り**



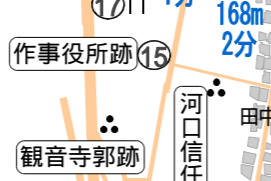
**野渡御蔵跡**



**水戸藩勤王志士殉難乃地**



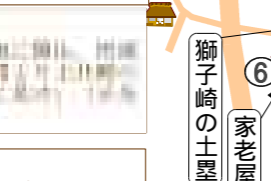
**頼政神社**



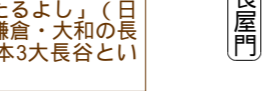
**観音寺郭跡**



**船渡門跡**

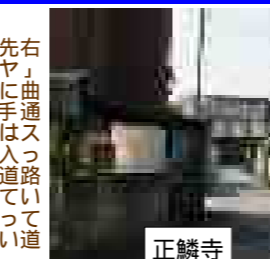


**獅子崎の土塁**

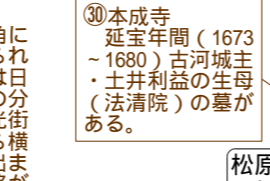


**27 よこまち柳通り**  
日光道中の道標の先右に、「スーパートミヤ」がある。その先が直角に曲がりくねった曲の手通り。よこまち柳通りはスーパートミヤを右に入っていく。赤レンガの道路で両側が歩道になっている。古民家が多く残っていて何となく懐かしい道である。

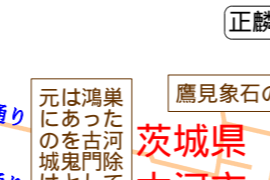
**26 曲の手(かぎのて)通り**  
城下町は道が直角に曲がるようにつくられた。二丁目曲の手は日光街道と、筑波道の分かれるところ、日光街道は曲の手通りから横町を通って城下を出ましたが、現在の道路が開通したのは昭和13年(1938)です。



**正麟寺**



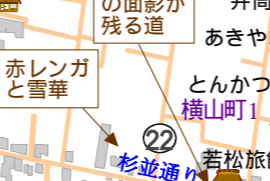
**本成寺**



**松原出口と枳形跡**



**野木町**



**正定寺**



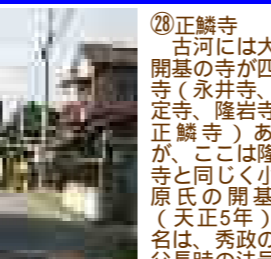
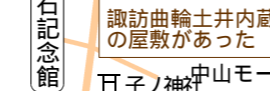
**寿福稲荷**



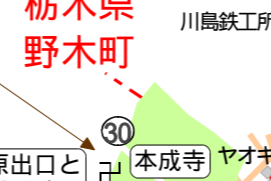
**萬葉集の歌碑**



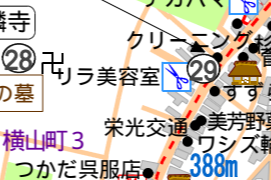
**古河宿の模型展示**



**正麟寺**



**本成寺**



**松原出口と枳形跡**



**野木町**



**正定寺**



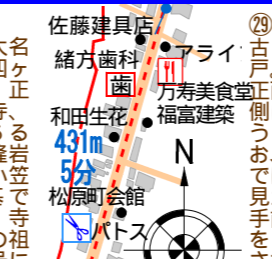
**寿福稲荷**



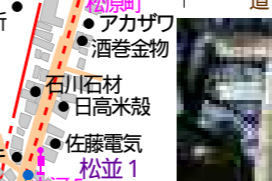
**萬葉集の歌碑**



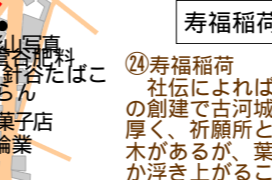
**古河宿の模型展示**



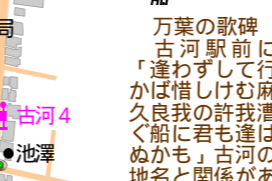
**正麟寺**



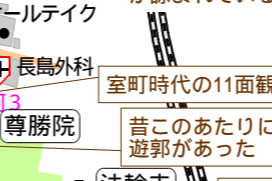
**本成寺**



**松原出口と枳形跡**



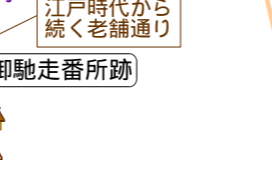
**野木町**



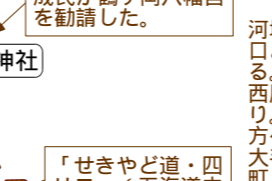
**正定寺**



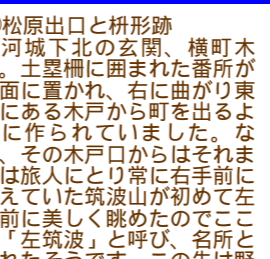
**寿福稲荷**



**萬葉集の歌碑**



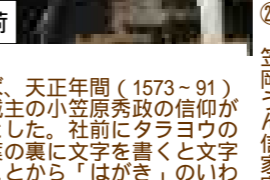
**古河宿の模型展示**



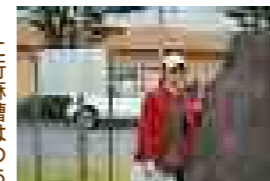
**正麟寺**



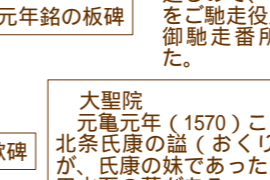
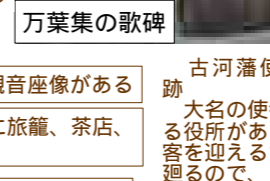
**本成寺**



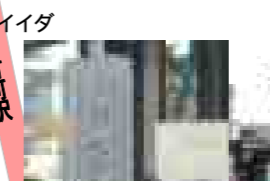
**松原出口と枳形跡**



**野木町**



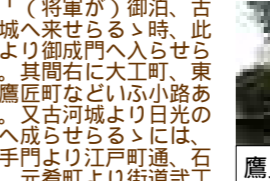
**正定寺**



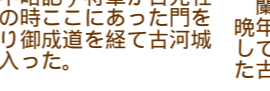
**寿福稲荷**



**萬葉集の歌碑**



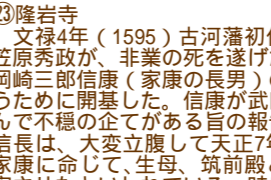
**古河宿の模型展示**



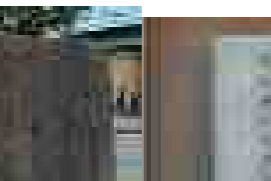
**正麟寺**



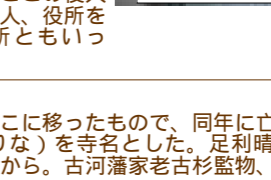
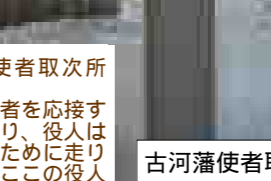
**本成寺**



**松原出口と枳形跡**



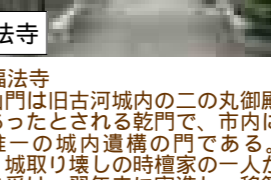
**野木町**



**正定寺**



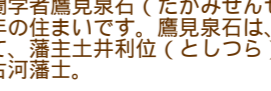
**寿福稲荷**



**萬葉集の歌碑**



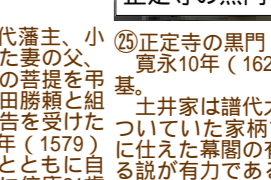
**古河宿の模型展示**



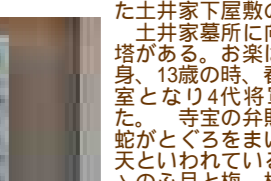
**正麟寺**



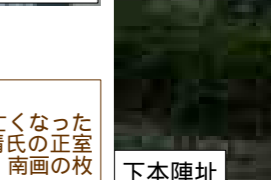
**本成寺**



**松原出口と枳形跡**



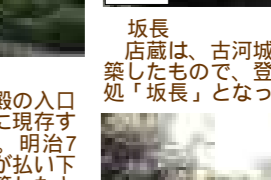
**野木町**



**正定寺**



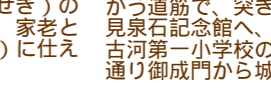
**寿福稲荷**



**萬葉集の歌碑**



**古河宿の模型展示**

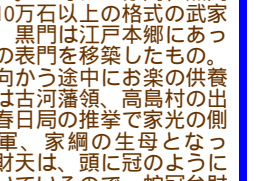


**正定寺の黒門**



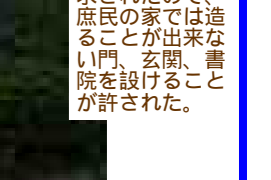
**正定寺の黒門**

**25 正定寺の黒門**  
寛永10年(1625)古河藩主土井利勝開基。土井家は譜代大名として幕府の要職についていた家柄で、初代利勝は徳川3代に仕えた幕閣の有力者、家康の庶子とする説が有力である。寺には赤門、黒門があるが、赤は10万石以上の格式の武家に許された色で、黒門は江戸本郷にあった土井家下屋敷の表門を移築したもの。土井家墓所に向かう途中にお祭の供養塔がある。お祭は古河藩領、高島村の出身、13歳の時、春日局の推挙で家光の側室となり4代将軍、家綱の生母となった。寺宝の弁財天は、頭に冠のように蛇かごとぐるをまいているので、蛇冠弁財天といわれている。「春もややしきとふ月と梅」松尾芭蕉の句碑がある。



**下本陣址**

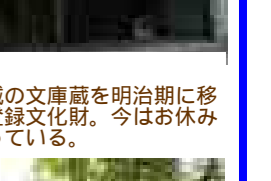
**下本陣跡**  
高札場の向かい側に、本陣跡の石柱の表示がある。大名の宿泊所で格式が要求されたので、庶民の家では造ることが出来ない門、玄関、書院を設けることが許された。



**坂長**



**出城跡**



**出城跡**



**鷹見泉石記念館**

**鷹見泉石記念館**  
蘭学者鷹見泉石(たかみせんせき)の晩年の住まいです。鷹見泉石は、家老として、藩主土井利位(としつら)に仕えた古河藩士。

# 栃木県 野木町

This map covers the city of Maebashi and its surrounding areas. Key landmarks and locations marked include:
 

- Religious Sites:** 正麟寺 (Shinrin-ji), 本成寺 (Honsei-ji), 正定寺 (Shoudo-ji), 寿福稲荷 (Shukufukuhonari), 萬葉集の歌碑 (Manyo no Uta Tera), 頼政神社 (Rianjin Shrine), 観音寺郭跡 (Kannonji-zaibutsu no Kofun), 福法寺 (Fukuhou-ji).
- Historical Sites:** 追手門跡 (Onigatani Kofun), 船戸門跡 (Funadomon Kofun), 家老屋敷長屋門 (Karo no Yashiki Nagayadomon), 出城跡 (Shijouten Kofun).
- Public Buildings:** 古河歴史博物館 (Maebashi Historical Museum), 古河文学館 (Maebashi Literature Museum), 歴史博物館 (History Museum).
- Streets and Distances:** 日光道中道標 (Nikko Roadway Milestone), 曲の手通り (Maginote-dori), 杉並通り (Sakanami-dori), 万葉の歌碑 (Manyo no Uta Tera).
- Other Landmarks:** 獅子崎の土塁 (Shizusaki no Doi), 鷹見泉石記念館 (Tamiizumi Issei Memorial Hall), 御茶屋口跡 (Mochaya no Kuchi Kofun).